図書室だより

来ぶらり

きてぶらり　らいぶらり

春号

今金町民センター図書室
〒049-4308
瀬棚郡今金町字今金68
TEL＆FAX 0137-82-2822

第49号　2026.3.19 発行

雪解けが進む春の兆しと共に、出会いと別れの季節でもありますね。新しい日々の伴走者に、本はいかがでしょう。新しい日々のスタートに、あなたの支えになってくれるかもしれませんよ。

今金町民センター図書室利用案内

開室日

水～日曜日　10:00～18:00

（12:00～13:00は閉室）

休室日

月・火・年末年始・特別整理期間

図書室ＨＰはこちら

貸出冊数（1人当たり）

本・雑誌　無制限

視聴覚資料　３本まで

※町外利用者は5冊までに限る

閉室時の本の返却は町民センター１階事務室、もしくは総合体育館入口の返却ポストをご利用ください。

■ リクエスト貸出を利用しませんか？

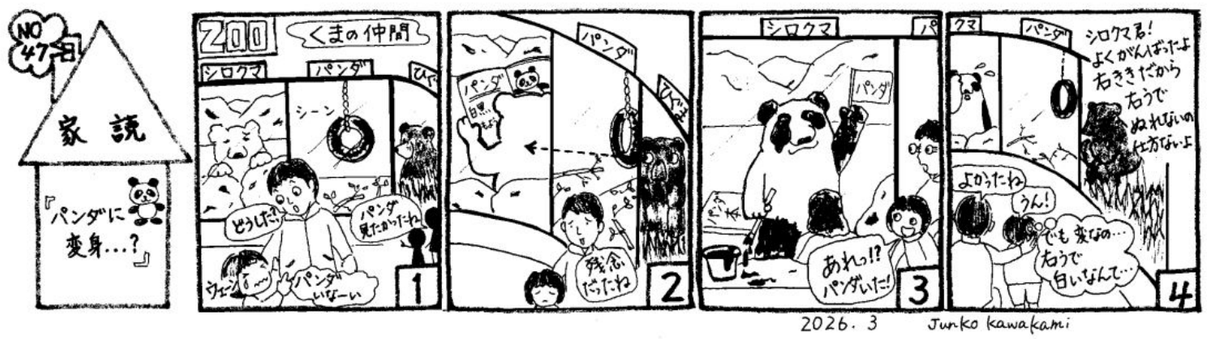
図書室では、市街地以外の自治会にお住いの町民のみなさんにも、図書室の本を利用していただけるよう、リクエスト貸出を行っています。

リクエスト貸出とは、移動図書館バスの運行日に合わせて、ご自宅の近くまで本をお届けするサービスです。ご利用の際は事前に借りたい本を図書室にご連絡ください。どのような本が所蔵されているのかは、図書室ＨＰに掲載されている新刊案内や、蔵書検索をご利用ください。もちろん図書室に直接お問い合わせいただいても結構です。

他にも北海道立図書館の本を自宅で受け取れるサービスや、道立図書館の電子図書を利用できるサービスなども行っています。

どうぞお気軽にご利用ください。

家読（うちどく）４コマまんが　※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動



今金町生涯学習情報誌 いまナビ

令和八年三月十九日

～学びの“今”をナビゲートする～ 第40号

発行日：令和8年3月19日
発　行：今金町教育委員会
編　集：社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金48番地の1
TEL　0137-82-3488
FAX　0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様に教育関係事業の情報をお知らせするものです。年4回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。ご感想もお待ちしています。

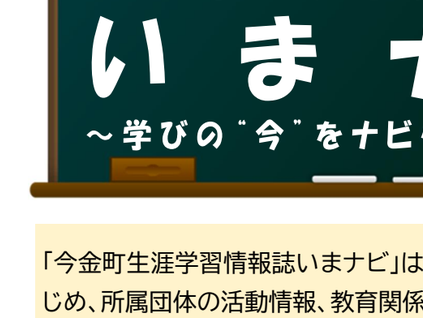
■ 今金中学校3年生へいまかね絵本の読み聞かせを行いました

２月24日、今金中学校３年生の道徳の授業で、改めて郷土について考えることを目的とし、いまかね絵本「だいすき！だんしゃくくん」の読み聞かせが行われ、絵本製作に関わるエピソードや、中学生におすすめの本の紹介、読み聞かせが行われました。

いまかね絵本は、平成22年にいまかね絵本プロジェクト製作委員会が中心となり製作され、令和７年で発刊から15周年を迎えました。今回の授業はそれを記念し作られた「いまかね絵本15周年記念事業実行委員会」のメンバーが読み手・発表者となり実施されたものです。絵本は現在も出生児への贈り物として活用されていますが、中学３年生は絵本を初めて受け取った世代となります。

授業では大型絵本を使用した読み聞かせを行い、生徒たちは作中の掛け声を、童心に返ったように一緒に行いました。その後、実行委員の皆さんから、絵本製作時のエピソードが紹介されました。絵本のキャラクターをより忠実に描くために、当時の出版担当者に実物の野菜をイラストレーターに直接届けてもらったことや、絵本巻末のすごろくについてなど、製作時ならではの話がされました。

生徒たちは頷きながら、しっかり耳を傾け「懐かしい気持ちになった」「絵本の様々な工夫やアイデアを知ることができた」「いろいろな本を読んでみようと思った」などの感想があり、改めて絵本の良さや故郷への思いに気づく時間となりました。（小笠原）



▲カワグチリオさん（イラストレーター）からいただいた15周年祝福イラスト

いまかね絵本『だいすき！だんしゃくくん』

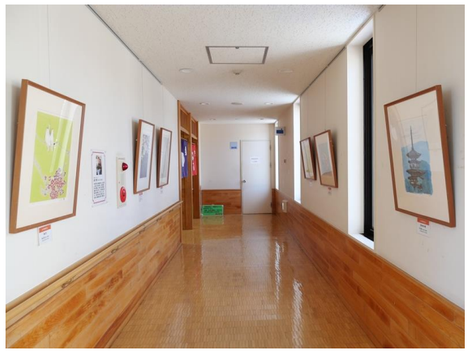
①教育委員会　②図書室　③総合体育館

④ピリカ旧石器文化館

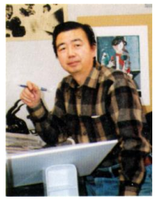
上記施設にて販売中！（1冊1000円）

■「赤川版画ギャラリー」あったからんどに開設しました

　このたび、あったからんど館内にて「赤川版画ギャラリー」を開設しました。常時６点程度を展示し、3か月を目安に展示替えを行います。温泉利用の際にはぜひごらんください！



赤川勲（1940～2006）は今金町出身の版画刷り師。幼少期より絵の才能に優れ、東京芸術大学を卒業後、川崎市に国内有数の版画工房を主宰し、著名画家の版画作品を数多く手がけた。2002年、今金町に移住と同時に200点を超える版画作品を町に寄贈した。



■ おはなし会に消防車がやってくるよ！

　マザーズぽけっとの皆さんによる読み聞かせや消防士さんのお話、本物の消防車が見学できますよ。みんなで遊びに来てくださいね♪

こどもの読書週間特別企画

『しょうぼうしゃがやってくるよ！』

４月25日（土）10時30分～　町民センター

☆読み聞かせ　☆消防車見学　など

▲2023年のおはなし会の様子

コラム　春のスタートに

教育委員会　小野 嘉代子 委員

　教育委員会事務局は学校・幼児教育グループと社会教育グループに分けられ、更に各分野に分かれています。そして、それぞれの分野には社会教育主事や健康教育アドバイザー、学芸員、図書館司書など専門職がいます。また、学校には先生の他に、特別支援教育支援員、英語指導助手、ICT支援員など、生徒のサポートをしてくれる職員がいます。

　これだけ専門職が揃っている町はそうあることではなく、今金町は恵まれているなと改めて感じます。

　「何か運動を始めてみようかな？」「おすすめの本って何かな？」「ピリカ遺跡見てみようかな？」など気軽にお尋ねいただき、この春の新しいスタートに活用してみてはいかがでしょうか？

　2026年度を迎えます。〝桜が咲く頃には笑顔咲く〟温かな気持ちになるスタートとなりますように…新年度もどうぞよろしくお願いいたします。

▲令和７年度第１回今金町総合教育会議
（今金町HPより議事録がご覧になれます）

社教三委員会委員のコラム

委員のよこがお

今金町社会教育委員会（８名）・今金町スポーツ推進委員会（８名）・今金町文化財保護委員会（６名）の各委員によるコラムを掲載します。それぞれの視点からのコラムをお楽しみに！

ありがとう！流雪溝

社会教育委員会委員　和田 欣也（わだ きんや）

　今回は今金町の道端の雪についてお話ししたいと思います。

　職業柄、北海道各地に仕事で行くのですが、どこに行っても道端の雪の多さに驚きます。特に今年の札幌の雪の多さは災害級でした。

　そう考えると今金町の自慢できるところの一つとして、道路脇の雪の少なさが挙げられますよね！流雪溝が市街地に張り巡らされていることが、どれだけ大事なことか…ただ今年みたいに大雪が降ると、だんだん流雪溝に入れるのすら嫌になるのは内緒です。

　冗談はさておき、ここ２、3年は高齢化のためか人口流出のためか、道端に雪が高く積み上がっているところが増えています。除雪は若者でも大変なことなのに、高齢者が除雪することは中々に大変なことです。流雪溝はそこに雪を投げられる人がいることが前提である以上、どんどん高齢化が進むのは大問題ですね。

　雪が一瞬で溶ける、そんなマジックのような機械が発明される日が来るといいですね。

スポーツを通して

スポーツ推進委員会委員　須藤 里美（すどう さとみ）

　ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックが、２月６日から22日まで開催されました。今回は北海道出身の出場選手も多く、数々のメダルを獲得した感動のオリンピックでした。「努力をすればかなう」「諦めないことの大切さを学べた」「多くの人に助けられた」など、それぞれの競技の選手の言葉がとても印象的でした。

　さて、スポーツといえばバレーボールをしている私ですが、２月22日に今金町を会場とし、第30回石井杯バレーボール大会が開催されました。せたな町、函館市、松前町、八雲町、桧山（江差・上ノ国）など８チームの参加がありました。毎年、遠くからの参加があり、運営側としてとてもありがたいことです。みなさん楽しそうにバレーをし、笑顔がたえません。もちろん私たちもです。

　大会後、参加チームの方々から「また来年も決ます!!」と言っていただき、嬉しい限りです。毎年開催している大会での人と人とのつながりは大切だな、と実感しています。

　来年も開催する予定ですので、町内の方々もお時間ありましたら、ぜひ見にいらしてください！とっても楽しめますので☆

▲石井杯バレーボール大会の様子